



農研機構 - MARCO シンポジウム

NARO-MARCO International Symposium



今こそ土壌の炭素貯留

～ 4/1000 イニシアチブ とともに

“Soil Carbon Sequestration: needs and prospects under the 4 per 1000 initiative”

✓開催日程：2017年 **2月28日** (火)

✓開催場所：つくば国際会議場 (エポカルつくば) つくば市竹園 2-20-3

プログラム 10:00～17:00 (使用言語：英語)

基調講演：

10:10 **4/1000 イニシアチブ** 提案の経緯と現状、
土壌炭素貯留研究の現状と今後の展望

Claire CHENU

INRA/AgroParisTech, 4/1000 イニシアチブ 科学技術委員, フランス

講演：

10:55 中国の農地における土壌への炭素貯留～長期連用試験の結果から

Minggang Xu

農業科学院, 中国

11:20 長期の肥培・作付け管理が土壌特性に及ぼす影響
～タイの長期連用試験の結果から

Suphakarn LUANMANEE

DOA, タイ

11:45 インドの多様な環境条件の天水農業生態系における
長期連用試験の成果と今後の展望

Srinivasa Rao CHERUKUMALLI

ICAR-CRIDA, インド

13:30 日本各地の農耕地における長期連用試験

久保寺秀夫

農研機構 中央農業研究センター

13:50 日本各地の草地における長期連用試験

松浦庄司

農研機構 農業環境変動研究センター

14:10 長期連用試験データを利用した土壌炭素モデルの検証と改良

白戸康人

農研機構 農業環境変動研究センター

14:30 土壌有機物動態に影響を与える要因：
長期連用試験データを活用したモデルの相互比較研究

Jagadeesh YELURIPATI

The James Hutton Institute, 英国

15:30 土壌炭素モデリングと気候変動：現状と課題

伊藤昭彦

国立環境研究所

16:00 イネの高温障害に対処するための
国際観測ネットワーク MINCERnet

吉本真由美

農研機構 農業環境変動研究センター

16:20 総合討論 司会：和穎朗太 農研機構 農業環境変動研究センター

✓詳細・参加申込：Web サイトをご覧ください。 <http://www.naro.affrc.go.jp/event/list/2017/01/073247.html>

主催：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

後援：農林水産省、国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター、
国立研究開発法人 国立環境研究所、一般社団法人 日本土壌肥料学会、
日本ペドロロジー学会、4/1000 イニシアチブ



詳細はこちら



参加申込みはこちら

参加
無料

問い合わせ先：農研機構 農業環境変動研究センター 農研機構 - MARCO シンポジウム事務局 E-mail: marco@ml.affrc.go.jp